

第 15 回東北小学生ゴルフ大会

開催日：令和 3 年 11 月 21 日（日）
会 場：泉国際ゴルフ倶楽部
主 催：スポーツニッポン新聞社

本競技においては日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。
本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に記載されるので必ず参照すること。
ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「一般の罰（2 罰打）」となる。

【ローカルルール】

1. アウトオブバウンズ（規則 18.2）

アウトオブバウンズ（OB）は白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。但し、No.12 左と No.14 左において球が現にプレーするホールの白杭を結ぶ線を越えて他のホールに止まった場合、その球はアウトオブバウンズとする。

2. ペナルティーエリア（規則 17）

(a) 片側だけ定められているペナルティーエリアは無限に及ぶ。

(b) ペナルティーエリアが境界に隣接している場合、そのペナルティーエリアの縁はその境界まで及び、その境界と一致する。

3. 異常なコース状態（規則 16）

(a) 修理地

青杭または白線で囲まれた区域

(b) 動かさない障害物

(1) 白線の区域と動かさない障害物がつながられている場合、ひとつの異常なコース状態として扱われる。

(2) U 字排水溝はジェネラルエリアの一部として扱われ、ペナルティーエリアではない（例外：ペナルティーエリアとしてマーキングされている区域の中にある U 字排水溝）。

(3) 人工の表面を持つ道路に隣接している U 字排水溝はその道路の一部として扱う。

4. クラブと球

(a) 適合ドライバーストックリスト：ローカルルールひな型 G-1 を適用する。このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰：失格

(b) 溝とパンチマークの仕様：ローカルルールひな型 G-2 を適用する。このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰：失格

(c) 適合球リスト：ローカルルールひな型 G-3 を適用する。このローカルルールの違反の罰：失格

5. プレーの中断（規則 5.7）

プレーの中断と再開の合図

差し迫った危険のための即時中断：1 回の長いサイレン

危険な状況ではない中断：3 回の連続する短いサイレン

プレーの再開：2 回の連続する短いサイレンと同時に本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。

注：危険な状況のためにプレーを即時中断する場合、すべての練習区域は委員会がプレーを再開するまで閉鎖される。閉鎖された練習場で練習するプレーヤーには練習を止めるように勧告し、それでも練習を止めない場合には失格となる可能性がある。

6. 練習（規則 5.2）

規則 5.5b は次の通り修正される

2 つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない

(1) 終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、

(2) 終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。

7. キャディー

プレーヤーはラウンド中に委員会によって指定された者以外をキャディーとして使ってはならない。

このローカルルールの違反に対する罰：

・違反があった各ホールに対して一般の罰を受ける。

・違反がホールとホールの間起きた場合、プレーヤーは次のホールに対して一般の罰を受ける。

または違反がホールとホールの間まで継続した場合、プレーヤーは次のホールに対しても一般の罰を受ける。

8. 後方線上の救済を受けて、救済エリアの外からプレーした球
 後方線上の救済を受ける場合、プレーヤーが関連する規則(16.1c(2), 17.1d(2), 19.2b, 19.3b)が要求する救済エリア内に球をドロップしたが、その救済エリアの外に止まった球をプレーした場合、その球をドロップしたときに最初に地面に触れた箇所から1クラブレングス以内にその球が止まっているのであれば、追加の罰はない。この罰の免除は、球が基点よりホールに近い所からプレーされていたとしても、元の球の箇所や、球がペナルティーエリアの縁を最後に横切ったと推定した地点よりホールに近づいてプレーしていなければ適用する。このローカルルールは関連する規則の後方線上の救済に関する処置を変更するものではない。つまり、基点と救済エリアはこのローカルルールによって変更されず、正しい方法で球をドロップし、その球が救済エリアの外に止まったプレーヤーは、それが起きたのが最初のドロップであっても、2回目のドロップであっても、規則14.3c(2)を適用することができる。
9. 壊れた、または著しく損傷したクラブの取り替えについて (ローカルルールひな型 G-9)
 「規則4.1b(3)は次のように修正される：
 プレーヤーのクラブを乱暴に扱った以外のケースでラウンド中にそのプレーヤーやキャディーによって「壊れた、または著しく損傷した」場合、そのプレーヤーは規則4.1b(4)に基づいてそのクラブを別のクラブに取り替えることができる。
 クラブを取り替える場合、そのプレーヤーは壊れた、または著しく損傷したクラブを規則4.1c(1)の処置を使用して、すぐにプレーから除外しなければならない。
 このローカルルールについての詳細はローカルルールひな型G-9を参照のこと。

【競技の条件】

1. 参加資格
 プレーヤーは競技規定に定められた参加資格を満たさなければならない。
2. 競技委員会の裁定
 競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。
3. タイの決定
 所定のホールが終わり、1位がタイの場合は、即日委員会の指定するホールにおいてホールバイホールのプレーオフを行い、優勝者を決定する。3人以上でプレーオフが行われる場合、優勝者以外の競技者は2位タイとする。
 なお、通過ラインにタイが生じた場合はマッチングスコアカード方式により全国大会出場者を決定する。
【マッチングスコアカード方式】
 <男子の部>
 ①1番から9番ホールの合計スコア、②4番から9番ホールの合計スコア、③7番から9番ホールの合計スコア、④9番ホールのスコア、⑤13番から18番ホールの合計スコア、⑥16番から18番ホールの合計スコア、⑦18番ホールのスコアの順で決定する。
 <女子の部>
 ①10番から18番ホールの合計スコア、②13番から18番ホールの合計スコア、③16番から18番ホールの合計スコア、④18番ホールのスコア、⑤4番から9番ホールの合計スコア、⑥7番から9番ホールの合計スコア、⑦9番ホールのスコアの順で決定する。
 ※上記の方法でも決まらない場合は、委員会によるくじ引きで決定する。尚、くじ引きの際、当該選手不在の場合は委員会が代理でくじ引きをする。
4. スコアカードの提出
 プレーヤーのスコアカードは、プレーヤーが所定のスコアリングエリアから出た時点で競技委員会に提出されることになる。スコアカードを提出する前にスコアリングエリアを離れる必要のあるプレーヤーは委員会にその意思を告げなければならない、そしてすぐに戻らなければならない。
5. ティーマーカー
 本競技のティーマーカーは緑とする。
6. 競技終了時点
 競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

◇第15回東北小学生ゴルフ大会 ヤーデーヅ◇

ホール	1	2	3	4	5	6	7	8	9	Out	10	11	12	13	14	15	16	17	18	In	Total
ヤード*	346	295	137	412	315	114	341	293	479	2,732	433	105	375	282	321	337	389	131	280	2,653	5,385
パー	4	4	3	5	4	3	4	4	5	36	5	3	4	4	4	4	5	3	4	36	72

※コース状況により、変更になる場合があります。

※Bグリーン予定

【注意事項】

1. 大会受付は午前 6 時 00 分から開始する。
2. 競技の条件やローカルルールに追加変更のあるときは、クラブハウス内掲示板とスターターズテント内に掲示して告知する。
3. スタート時刻 40 分前にはクラブハウス内で大会受付とコースフロント受付を済ませ、スタート時刻 10 分前には必ずティーインググエリア周辺で待機すること。但し、欠場者が出た場合は組み合わせを変更する場合がある。
4. プレーの進行に留意し、前の組との間隔をあげないように注意すること。不当な遅延、スロープレーについては、規則 5.6a により罰せられることがある。
5. パッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
6. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場にふさわしくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
7. 競技委員会は規則 1.2 に基づき、すべての競技関係者、ギャラリーへの暴言等を含めエチケットの重大な違反があったプレーヤーに対して行動規範の罰を課することができる。規範の違反について適用される罰の段階（例はセクション 5H(3)参照）
8. 失格など競技委員会の決定について、抗議、その他のクレームは一切認めない。
9. 練習は指定練習場で行うこと。打球練習場は備え付けの球を使用し、1 人 1 コイン（35 球）を限度とする。
10. 競技日はアプローチ練習場、バンカー練習場は使用禁止とする。
11. コース内への携帯電話の持ち込みを禁止する。
12. 朝食は予約制とし、必要な選手は予めコース（電話：022-379-3333）に直接予約をすること。
13. 保護者、ギャラリーを含め、指定練習日および大会当日の服装およびエチケット・マナーに留意すること（ジーンズ、スウェット、T シャツ、サンダル、ハイヒールなど禁止）。
14. 保護者、ギャラリーの大会本部への出入りを禁止する。また、参加選手への競技中のアドバイスは規則 10.2 により罰せられるので注意すること。
15. 保護者、ギャラリーのコース内及び練習グリーンへの立ち入りは禁止する。
16. **全国小学生ゴルフ春季大会（2022 年 3 月 29 日、30 日・鳥山城カントリークラブ）進出者は男女各上位 3 名とする。**
競技不成立の場合、競技委員会で別途協議する。
17. 病気、事故等で参加を取り止める場合は必ず大会事務局に連絡すること。参加を取りやめる場合、11 月 19 日（金）まではスポニチ（Tel:03-3820-0651）へ、20 日（土）以降は開催コース（Tel:022-379-3333）に連絡すること。

競技委員長